

## 『令和3年度「総会」・「研修会」開催』

長崎教区仏教壮年会連盟 理事長 園田祥隆

令和3年7月10(土)、「総会」・「研修会」の開催が実現した。2年ぶりの対面による「総会」・「研修会」である。但し、飲食を伴う「懇親会」は残念ながら中止。正副理事長、事務局も新体制となり、「懇親会」を開きたかったのは、やまやまであったが…。例年だと、7月初めに「総会」・「第1回研修会」。そのあと「懇親会」へと…。そして「第2回研修会」は3月初めに開催されていた。前年度はコロナ禍で、「総会」は「書面審議」。「研修会」は第1回、第2回とも中止せざるを得なかった。真に残念でならない。令和3年5月25日(火)に今年度最初の「理事会」を開き、対面による「総会・研修会」開催が決定した。出席した理事の方々の意見は、「仏教活動は、規模を縮小しても、何らか継続していく必要がある…」との意見に集約された。開催時期としては「ワクチン接種次第…」だと、様子見の意見も出たが、令和3年7月10日(土)に開催が決まる。

当日の「研修会」参加者は20名。内訳は仏社会員の方が19名。それ以外の方が1名。計20名。「総会」では19名の方が参加された。通常であれば、多い時で70名近くの参加者があるのだが…、このコロナの感染状況下では上出来だろう。実際、私の所属するお寺では、その日がワクチン接種の方もいて参加したのは私一人だけ。当然ワクチン接種が優先。これはこれで大事なこと。

「総会」では「第5連区仏教壮年会セミナー」の長崎教区開催について協議され、全会一致で可決された。また、開催時期としては「ウィズコロナ」、「アフターコロナ」による社会情勢の変化を鑑み、来年(2022年)3月とした。

南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏…。〈釋 仰願〉

